

# やまちゅうスクエア

吹田市立山田中学校 学校だより 平成31年1月 第10号

## 自らの道を意味あるものにするのは自分

校長 溝口 千鶴

三学期が始まってからもう1ヶ月が過ぎました。2019年は十二支では亥（いのしし）の年にあたります。猪肉は栄養価が高く、病気予防になることから、「無病息災」の象徴とも言われており、今年が災害のない年であってほしいと思います。また、猪は目標に向かって猛進していく人を助ける「火の神の化身」とも言われており、高校受験を迎える三年生をはじめ、目標をたててがんばる人には追い風となる年になるかもしれません。とはいいいながら、

「人生は降りかかる雪を払いながら進む旅だ」と言われるように、次から次へと辛いことや嫌なことがやってくるかもしれません。どんな状況に置かれることになっても、自分の人生を投げってしまうことなく、自分の努力や、まわりの人の助けを借りて、乗り切ってほしいと思います。

自分の人生を意味あるものにするのは自分だけです。

他の誰も肩代わりすることはできません。

悲しいこと、人に言いたくないことを抱えていない人は誰もいません。

表面上は、自分以外の誰もが、うまくいっているように見えていても、実際は、一人ひとり、それぞれ、課題や荷物を抱えています。

今、自分に無力感を感じるようなことがあったとしても、これまで生きてきた中で感じた喜びや、楽しかったこと、うれしかったこと誰かに認めてもらったことなどが、エネルギーとなって生きる意味を作り上げていきます。がんばり続けることはとても大切です。

京都大学名誉教授で精神科医の山中康裕先生の言葉を紹介します。

「全くなにもない——というのはウソだ

全く光がないというのも本当ではない

夜には星がある 嵐にもどこかになぎがある

大波にただよう小さな船も

たとえ少しずつでも進んでいけば

どこかの灯台のかすかな光が見えてくる」

努力を続けた先に光があります。それを信じてがんばりましょう。

## <阪神・淡路大震災の時のこと>

先週、1年生が防災ワーク「クロスロード」を実施しました（2年生、3年生は昨年2月に地域の方々と一緒に実施）。このワークは、阪神大震災が起きた時に、災害対応や救助などに携わった消防士や神戸市職員の方たちが選択を迫られた場面について、考えるものです。正解はありません。でも、その時にどうするかを考えて、大人も含めて、いろいろな考えを交流しておくことはとても大切です。学校で使ったクロスロードの問題を家族と一緒に考えてみてはどうでしょうか。

阪神・淡路大震災（1995年平成7年1月17日 犠牲者6000人超 住宅25万棟全半壊）後に、私も寝袋持参で、避難所となっている小学校や中学校にボランティアに行きました。

辻井先生や福田雅先生など、ボランティアに参加した先生たちからも当時の話を聞いてみてください。

## ☆百人一首大会☆

1月18日（金）2年生、25日（金）1年生がそれぞれ百人一首大会を行いました。団体戦、名人戦、個人戦に分かれ、白熱した取り組みとなりました。



## ☆調理実習☆

家庭科の授業で調理実習を行っています。1年生では、白玉団子を作っています。タブレットパソコンを使用し、動画で手順を確認しながら、調理しています。授業時間内に調理、試食、片付けと班で協力し、手際よく取り組んでいました。



## ☆1・2年生保護者様へ(ご協力のお願い)☆

平成31年度の学級編成を適正に行うために、正確な在籍数を把握する必要があります。

今後転居する可能性が出てきた場合には、速やかに担任までお伝えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、学級編成の基準日が5月1日であるために、平成31年度4月の転居予定につきましても、お伝えいただきますようよろしくお願いいたします。



## 2月の行事について (予定)

- |                    |        |                    |
|--------------------|--------|--------------------|
| 7日(木) 小中交流中学校見学会   | 9日(土)  | 10日(日) 私立高校入試      |
| 12日(火) 避難訓練        | 18日(月) | 3年生個人懇談(22日まで)     |
| 19日(火) 公立特別入学者選抜   | 20日(水) | 1・2年生学年末テスト(22日まで) |
| 27日(水) 公立特別入学者選抜発表 |        |                    |